

SAK だより

(財)神奈川県スキー連盟
横浜市神奈川区台町16-1 ソレイユ台町407号室
電話 045 (311) 8907 FAX 045 (324) 6966
●発行者：山田 隆 ●編集責任：内海 雄三
<http://www.sak.or.jp/>

ハンディキャップ

HC委員会発足

～ノーマライゼーションへの取り組み～



SAKの「生涯スポーツとしてのスキー」への取り組みの一環として、昨年度からハンディキャップ委員会を発足しました。近年、心身に障害を持つ会員の方や、会員になりたいという希望者の方が増加してきています。その多くの方々は資格取得や、競技会への参加を希望されており、現在、数名の方が準指導員・指導員の資格を取得しています。

競技会においては、聴覚障害者の方の参加もあり、先の長野パラリンピックではノルディック知的障害の部において入賞という活躍もしています。これまでにも、心身に障害をもつ方々のスキー活動は、いくつかのクラブや個人のボランティアによって支えられて

きましたが、公益法人となったSAKの役割として同じスキーの仲間に対して何かできることはないか、少しずつではありますがハンディキャップ委員会を中心に取り組んでいくことが出来ればと考えています。

全国的に見ても、こうした取り組みを県連レベルで行っているところはSAKだけであると自負しているところですが、障害の範囲は多岐にわたるものであり、どれだけのことがSAKの執行に反映できるかは未知のもので

「チャレンジカップ車山大会」に参加して

チエアスキー協会
副会長 玉川 敏彦

近年身障スポーツも多岐にわたり、多くの仲間が、それぞれスポーツを楽しんでいます。特に重度の障害者対象のスポーツが多くなり、電動車椅子、補助員等利用しながら、いきいきとした表情で頑張っている様子を目にします。その中で、競技指向の方や、また、楽しみながら、それぞれの障害に応じたスポーツを選択している方がいます。

そんな活動の支えになっっているのが健常者やエンジニアである事も、忘れてはならないと思っております。私自身は、車椅子バスケットやチエアスキーなどを、多くの仲間や健常者のスタッフと共に楽しんでいます。特にこの数年、小学校等で父兄、生徒を対象に、バスケットの模範試合や車椅子操作を、多くの人に体験してもらいながら、私達のスポーツに対しての啓蒙活動をしています。

本年、神奈川県連主催の「チャレンジカップ車山大会」(教育本部GSL大会)に参加させて頂きありがとうございました。各地方クラブの活動のなかでは、一般のスキー大会に参加しているケースはありますが、今回のような全国規模の募集での参加は初めてでした。チエアスキーは、2名のみの参加でしたが、来年も是非参加したいと思えます。神奈川県連行事運営スタッフと関係者の御努力に感謝申し上げます。

「先ず今できることから！」をキヤッチフレーズにして、SAKが行う各種大会や行事に障害者の方々がハンディキャップを感じることなく参加できる体制を整えていくことなど、会員の皆様の負担増にならずにできることを探りながら将来への活動につなげていきたいと考えています。今後のハンディキャップ委員会の取り組みに対して皆様のご協力、ご支援を是非お願い申し上げます。(委員長 村上龍爾)

平成13年度公式記録

●第56回国体スキー競技会

●神奈川県選考会兼

●第23回神奈川県民体育大会

●会場 上越国際スキー場

●期日 1月21日～23日

〔成年男子A〕

- 1位 蔵本 浩一
- 2位 小林伊美樹
- 3位 尾花 研
- 4位 尾崎 威史
- 4位 児玉 尚亮
- 6位 濱 秀徳

〔成年男子B〕

- 1位 伊東 雄一
- 2位 岡部 庸之
- 3位 石田 庄司
- 4位 原田 健司
- 5位 田中 公文
- 6位 山上 誠英

〔成年男子C〕

- 1位 西 秀昭
- 2位 大森 睦弘
- 3位 馬場 敏雄
- 4位 谷口 雄大
- 5位 牧野 高行
- 6位 石川 好之

〔男子少年〕

- 1位 森 健
- 2位 外崎 充
- 3位 田沼 祥太
- 4位 渡部 祐也
- 5位 土井 雄太
- 6位 市川 敏行

〔女子〕

- 1位 三星真奈美
- 2位 内田 美穂
- 3位 星川亜季子
- 4位 与口 華那
- 5位 八木 翔子
- 6位 永吉 雪絵
- 6位 古井あすか

●第1回神奈川県スノーボード技術選手権大会

●会場 車山高原スキー場

●期日 3月3日～4日

〔アルペン男子〕

- 1位 西尾 良方
- 2位 堀 吉秀
- 3位 藤橋 和人

- 4位 小川 邦幸
- 5位 田辺 貴洋
- 6位 岩邊 佳久

〔アルペン女子〕

- 1位 岩邊 祐子
- 2位 根本 早苗
- 3位 増山 容子

〔フリースタイル男子〕

- 1位 岡野 誠
- 2位 高谷 淳二
- 3位 穎川 博章
- 4位 岡 健蔵
- 5位 田辺 貴洋
- 6位 田辺 典之

〔フリースタイル女子〕

- 1位 佐藤 由美
- 2位 石川 智恵
- 3位 金寄 愛弓
- 4位 関 美遠利
- 5位 吉田 幸世

●B・C級公認検定員合格者

●会場 車山高原スキー場

●期日 1月26日～28日、3月2日～4日、3月24日～25日

〔B級〕

- 内海雄三、森谷博幸、梶川要一、武井葉子、藤森明浩、丸茂哲郎、神山良平、小林真一、横正一、杉崎裕一、宮城修、梅沢秋一、東田一三、杉山章、山藤敬三、松岡功、細川幸典、隅秀敏、吉浜宏樹、原泉、安藤雅子、大雲芳樹、清水聡司、平井純、松本正雄、岩山茂、国島豊、赤坂健、山川純逸、今泉嘉文、小谷栄治、鈴木勝治、小山欣紹、中野浩司、尾原昌輝、渡辺宏之、大山一浩、間峠正樹、石井淳也、瀬田智明、熊倉晋

〔C級〕

- 坂詰信夫、松本和徳、筑田則和、五藤知恵、林哲也、羽石則子、田村吉弘、伊藤智明、豊田勝男、大槻慎一、野口亨洋、佐藤純子、安藤元彦、正田恵寿、杉本幸雄、半沢裕司、宮本佐久良、鈴木明久、叶内秀幸、井上真樹、鈴木慎治、見竹康弘、竹内雄一、山田展正、中根健生、林善伸、杉山真一、南崎哲也、石井郁子、逸見哲男、原田祐治、牧田英子、酒井祐一郎、渡久山大、小野起寛、齊藤滋、杉

- 山真、佐藤拓也、橋本秀直、高木康之、角田直彦、齊藤清成、高崎照美、吉田茂、高橋守、梶内俊宣、柴山寿治、金井和男、幸松令、寒川勝己、伊東大介、伊藤公一、二家忠之、高松利郎、隅徳積、由利昌彦、前田徹浩、富田勝己、小川浩、小室智昭、稲田あやの、鈴木也、渡勝利、小野田あやの、鈴木敬太、佐藤和彦、高田哲子、高橋輝往、島あさみ、鬼木一直、大道誠、遠藤聡、佐藤財久、諸角晃、小田岳夫、上原美穂、南雲憲政、山崎智一、佐藤史子、木下浩司、室井正美、武井琢磨、種田直孝、勝間田浩一、山本忠、望月俊之、瀬田貴之、竹谷親良、廣江則之、武井智栄、志村僚、海藤寿恵、奥名本崇、吉岡章子、福谷大輔、小見康裕、秋元孝彦

●第59回神奈川県スキー選手権大会

●会場 上越国際スキー場

●期日 3月10日～11日

〔少年女子〕

- 1位 井出 晶子
- 2位 平賀 安奈
- 3位 平賀亜里沙
- 4位 高井 美弥
- 5位 井口 沙希
- 6位 笹谷 美紀

〔成年女子A〕

- 1位 岩澤 愛子
- 2位 山田かずみ
- 3位 田中 英里

〔成年女子B〕

- 1位 才原 備子
- 2位 伊藤 優子
- 3位 杉本 博美
- 4位 古川 留美
- 5位 土井良正子
- 6位 中岡 玲子

〔少年男子〕

- 1位 峯岸 遙
- 2位 浅井 将平
- 3位 田沼 翔太
- 4位 外崎 充
- 5位 市川 敏行
- 6位 平賀 淳人
- 1位 岡本雄一郎

〔成年男子A〕

- 2位 児玉 尚亮
- 3位 串崎 陽平
- 4位 森山真一郎
- 5位 関水 文俊
- 6位 佐藤 隆介

〔成年男子B〕

- 1位 田中 公文
- 2位 小島 智文
- 3位 山上 誠英
- 4位 高岸 浩司
- 5位 柴崎 正美
- 6位 野村 正道

〔成年男子C〕

- 1位 川村 剛
- 2位 中村 英則
- 3位 橋川 康宏
- 4位 高沢 一二
- 5位 松浦 誠典
- 6位 宮田光太郎

〔小学生女子〕

- 1位 久保 広美
- 2位 久保 英子
- 3位 久保 美波
- 4位 久保 美波
- 5位 久保 美波
- 6位 久保 美波

〔中学生女子〕

- 1位 高井 美弥
- 2位 平賀亜里沙
- 3位 井出 晶子
- 4位 国本 麻美
- 5位 千葉 尚香
- 6位 原田 聡美

〔高校生女子〕

- 1位 関 美和子
- 2位 門倉美由紀
- 3位 湯田あずさ
- 4位 井口 沙希
- 5位 笹谷 美紀
- 6位 中山 真理

〔成年女子A〕

- 1位 藤谷江里子
- 2位 春国その子
- 3位 山田かずみ
- 4位 伊藤 麻美
- 5位 田中 英里
- 6位 岩澤 愛子

〔成年女子B〕

- 1位 木村 明子
- 2位 水野みどり
- 3位 中村 晶子

- 4位 伊藤 優子
- 5位 後藤登志子
- 6位 杉本 博美

〔小学校低学年男子〕

- 1位 久保 和人
- 2位 平賀 淳成
- 3位 外崎 未
- 4位 鈴木 祐太
- 5位 坂本 彩人
- 6位 北 直紀

〔小学校高学年男子〕

- 1位 塘田 隼也
- 2位 落合 克充
- 3位 篠村 昌行
- 4位 坂本 航一
- 5位 川越 夏樹
- 6位 宮沢 陽祐

〔中学生男子〕

- 1位 峯岸 遙
- 2位 外崎 充
- 3位 田沼 翔太
- 4位 川嶋 一誠
- 5位 浅井 将平
- 6位 野崎 秀明

〔成年男子A〕

- 1位 長谷川 聡
- 2位 関水 文俊
- 3位 水野 理人
- 4位 竹村 幸高
- 5位 森山真一郎
- 6位 杉山 匡章

〔成年男子B〕

- 1位 原田 健司
- 2位 花田 要
- 3位 高岸 浩司
- 4位 藤巻 貴宏
- 5位 山上 誠英
- 6位 牧野 高行

〔成年男子C〕

- 1位 高沢 一二
- 2位 橋川 康宏
- 3位 篠村 竹美
- 4位 富田 雅昭
- 5位 堀内 泰雄
- 6位 水野 浩二

●A級検定員合格者

- 第1会場(朝里川) 増田義昭(鎌倉)
- 第2会場(尾瀬岩鞍)

- 袴田修二(横浜)

●B・C級検定員合格者

- 井上誠剛(横浜)、上杉一哲(相模原)、萩原恭宏(横浜)、笠原美千子(横浜)、鹿島哲也(横浜)、佐藤和彦(相模原)

●スノーボード指導員合格者

- 大内健司(横浜)

●スノーボードSAK指導員合格者

- 小池光、和田友子、半田昭彦、土肥昌行、田原薫、岩森一也、今井正隆、進藤健二、高谷淳二、望月博文

●第16回野辺山杯スラローム大会(オープン競技)

- 会場 野辺山スキー場
- 期日 4月7日～8日

〔女子〕

- 1位 三星真奈美(高体連)
- 2位 八木 翔子(高体連)
- 3位 関 美和子(高体連)
- 4位 井出 晶子(逗子)
- 5位 高井 美弥(中体連)
- 6位 岩澤 愛子(綾瀬)

〔男子〕

- 1位 濱 秀徳(学連)
- 2位 田中 成明(高体連)
- 3位 岡部 庸之(津久井)
- 4位 堀 伸矢(南足柄)
- 5位 渡部 佑也(高体連)
- 6位 黒羽秀之介(高体連)

〔女子〕

- 1位 三星真奈美(高体連)
- 2位 八木 翔子(逗子)
- 3位 井出 晶子(中体連)
- 4位 高井 美弥(中体連)
- 5位 岩澤 愛子(綾瀬)
- 6位 草 夕美(横須賀)

〔男子〕

- 1位 河口結太郎(学連)
- 2位 濱 秀徳(学連)
- 3位 渡部 佑也(高体連)
- 4位 黒羽秀之介(高体連)
- 5位 堀 伸矢(南足柄)
- 6位 原田 健司(厚木)



役員改選を終えて

会長 大澤 佑吉



会員の皆様お元気ですか？

今年の夏は特に暑い日々が続きましたが、体調に十分注意し、日頃より身体を鍛え、シーズンに備えて頂きたいと思ひます。

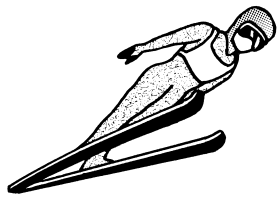
指導員会の事業もこの不況にもめげず、順調に終わることができました。これもひとえに会員各位のご支援の賜物と感謝いたします。

今年のSAJ教育本部のキーワードは、「安心」「誠意」「感動」だと聞いております。指導者としての基本的な心構えであると思ひますが、初心に戻り、教わる人の立場に立って、これらのキーワードをより広めていくことが、近年のスキー不況を打破する原動力になると思ひます。

当会も新しい役員体制で今以上に県連との協力体制を築き、また日本スキー指導者協会を盛り立て、SAJとのつながりを強め、会員の皆様に多くの特典と情報と交流の場を作るべき役割を果たしていきたいと思つております。

今後とも会員の皆様のご指導をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様とご家族のご健康を祈願いたしまして、あいさつに代えさせていただきます。またお元気で雪の上でお目にかかれますことをお祈りしています。



平成14年度 事業計画

①第63回 親睦ゴルフコンペ(秋季大会)
期 日 10月18日(木)
場 所 箱根湯の花ゴルフ場
参加料 5,000円

⑥第64回 親睦ゴルフコンペ(春季大会)
期 日 5月
場 所 未定
参加料 5,000円

⑤第18回 指導員会フェスティバル
期 日 4月6日(土)～7日(日)
場 所 車山高原スキー場
参加料 メンバー 15,000円
ビジター 16,000円

④第21回 オール神奈川スキーヤーズ大会
期 日 3月2日(土)～3日(日)
場 所 八海山麓スキー場
参加料 4,000円
備考 3月2日 第1戦
3月3日 第2戦

③第2回 車山チャレンジカップスキー大会
期 日 2月16日(土)
場 所 車山高原スキー場
参加料 2,000円
備考 県連事業参加者は
参加料1,000円

②第15回 特別研究会
期 日 1月25日(金)～27日(日)
場 所 車山高原スキー場
参加料 メンバー 5,000円
ビジター 6,000円
備考 指導員養成講習会の参加として認められます。

⑦第1回 競技スキー入門講習会
期 日 未定
場 所 野辺山スキー場
参加料 未定

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

平成14年度 新役員紹介

| | | | | |
|------|------|-----|-----|-----|
| 名誉会長 | 石田久夫 | 田澤大 | 久吉秀 | 夫吉夫 |
| 会長 | 大澤水 | 澤島古 | 佐藤草 | 昭也 |
| 副会長 | 古草大 | 藤草大 | 藤草大 | 純重 |
| 幹事長 | 藤草大 | 藤草大 | 藤草大 | 重男 |
| 副幹事長 | 藤草大 | 藤草大 | 藤草大 | 昇夫 |

今シーズンもよろしくお願ひ申し上げます。



平成14年度競技本部行事計画

アルペン・ノルディック行事

HC=ハンディキャップ参加の可否

| NO. | 行 事 名 | 会 場 | 期 間 | 参 加 料 | 申 込 期 間 | HC | 担当理事 |
|-----------|--|-----------------|--|---|--------------------------------------|----|------|
| 1 | ノルディック夏季ローラー合宿 | 相模原 | 平成13年9月22日(土) ～9月24日(月) | ¥2,500 | H13. 9. 15 18時00 | | 工藤 |
| 2 | ジュニア強化合宿(野辺山) J2 | 野辺山 | 平成13年12月19日(水) ～12月21日(金) | ¥2,500 | H13. 12. 4 18時00 | | 菊地 |
| 3 | 第4回エブソンカップ アルペン競技会(オープン競技) | 野辺山 | 平成13年12月21日(金) ～12月23日(日) | 一 般 ¥4,000 ジュニア ¥3,000 SAK未登録者 ¥5,000 | H13. 11. 21～12. 4 12月4日 18時00必着 | | 本宮 |
| 4 | ノルディック技術強化合宿 兼 新人講習会 | 池の平 | 平成13年12月29日(土) ～平成14年1月3日(木) | ¥2,500 但し強化指定選手は無料 | H13. 12. 10 18時00 | 可 | 工藤 |
| 5 | 南関東ノルディック競技会 兼 第57回国民スキー競技会神奈川県選考会 兼 第24回神奈川県民大会 | 池の平 | 平成14年1月18日(金) ～1月20日(日) | 一 般 ¥4,000 ジュニア ¥3,000 SAK未登録者 ¥5,000 | H13. 11. 30～12. 15 12月15日 18時00必着 | 可 | 工藤 |
| 6 | 第3回神奈川県クロスカントリー マスターズ選手権大会 | 池の平 | 平成14年1月18日(金) ～1月20日(日) | マスターズ ¥4,500 | H13. 11. 30～12. 15 12月15日 18時00必着 | 可 | 工藤 |
| 7 | SAJ公認第3回南関東マスターズ 兼 第3回ジュニア選手権大会(アルペン) | 上 越 | 平成14年1月18日(金) ～1月19日(土) | マスターズ ¥4,500 ジュニア ¥3,000 | H13. 11. 30～12. 15 12月15日 18時00必着 | | 菊地 |
| 8 | 第19回神奈川県スキー選手権大会 (スピード種目) | 上 越 | 平成14年1月19日(土) ～1月20日(日) | 一 般 ¥4,000 ジュニア ¥3,000 | H13. 11. 30～12. 15 12月15日 18時00必着 | | 菊地 |
| 9 | 第57回国体スキー競技会神奈川県選考会 兼 第24回神奈川県民体育大会 | 上 越 | 平成14年1月20日(日) ～1月22日(火) | 一 般 ¥4,000 ジュニア ¥3,000 SAK未登録者 ¥5,000 | H13. 11. 30～12. 15 12月15日 18時00必着 | 可 | 菊地 |
| 10 | 第3回神奈川県クラブチーム対抗 アルペン大会 | 岩 岳 | 平成14年2月1日(金) ～2月3日(日) | 一 般 ¥4,000 ジュニア ¥3,000 | H13. 12. 25～1. 15 1月15日 18時00必着 | | 本宮 |
| 11 | 第57回国体スキー競技会 | 赤 倉 | 平成14年2月20日(水) ～2月23日(土) | | | | 菊地 |
| 12 | 第53回神奈川県総合体育大会スキー競技会 | 津 南 | 平成14年3月1日(金) ～3月3日(日) | | | | 栗田 |
| 13 | 第60回神奈川県スキー選手権 ノルディック競技会 | 上 越 | 平成14年3月9日(土) ～3月10日(日) | 一 般 ¥4,000 ジュニア ¥3,000 | H14. 1. 30～2. 14 2月14日 18時00必着 | 可 | 工藤 |
| 14 | 第60回神奈川県スキー選手権大会 (技術系種目) | 上 越 | 平成14年3月8日(金) ～3月10日(日) | 一 般 ¥4,000 ジュニア ¥3,000 | H14. 1. 30～2. 14 2月14日 18時00必着 | | 栗田 |
| 15 | 第2回歩くスキー 兼 クロスカントリー級別技能テスト | 池の平 | 平成14年4月6日(土) ～4月7日(日) | 歩くスキー ¥1,000 級別テストは別紙参照 | H14. 2. 28～3. 14 3月14日 18時00必着 | | 工藤 |
| 16 | 第17回野辺山杯スラローム大会 (オープン競技) | 野辺山 | 平成14年4月5日(金) ～4月7日(日) | 一 般 ¥4,000 ジュニア・チルド ¥3,000 未 登 録 ¥5,000 | H14. 2. 28～3. 14 3月14日 18時00必着 | | 栗田 |
| 17 | 春季アルペン総合合宿 J3 | 八幡平 | 平成14年4月26日(金) ～5月2日(木) | ¥2,500 | H14. 4. 20 18時00 | | 菊地 |
| 18 | 第3回クラブ対抗駅伝競技会 | 相模原 | 平成14年5月19日(日) | 1チ ーム ¥5,000 | H14. 4. 1～5. 10 5月10日 18時00必着 | | 工藤 |
| 19 | SAK競技技術指導員クリニック (ノルディック) | 池の平 | 平成13年12月29日(土) ～平成14年1月1日(火) | ¥5,000 | H13. 12. 1 18時00 | | 工藤 |
| | SAK競技運営指導員クリニック (ノルディック) | 池の平 | 平成14年1月1日(火) ～1月3日(木) | ¥5,000 | H13. 12. 1 18時00 | | 工藤 |
| | SAK競技技術指導員クリニック (アルペン) | 野辺山 | 平成14年4月5日(金) ～4月7日(日) | ¥5,000 | H14. 3. 14 18時00 | | 菊地 |
| | SAK競技運営指導員クリニック (アルペン) | | | ¥5,000 | | | |
| セッタークリニック | | | ¥5,000 | | | | |
| 20 | 計算委員養成セミナー | 事務所 | 平成13年10月28日(日) | ¥2,500 | H13. 10. 10 18時00 | | 菊地 |
| | 競技運営管理(アップデートセミナー) | 福祉会館 | 平成13年11月11日(日) | ¥2,500 | H13. 10. 25 18時00 | | |
| 21 | SAJ公認旗門審判講習検定会 | 理論・都内 実地・野辺山 | 理論平成13年11月10日(土) 実地平成14年3月30日～3月31日 | 検 定 料 ¥3,000 公 認 料 ¥2,000 | H13. 10. 30 18時00必着 | | |
| | SAK公認セッター検定講習会 | 上 越 | 平成14年3月9日(土) ～3月10日(日) | ¥5,000 | H14. 2. 14 18時00必着 | | |

フリースタイル行事

| NO. | 行 事 名 | 会 場 | 期 間 | 参 加 料 | 申 込 期 間 | HC | 担当理事 |
|-----|---------------------------|-----------|----------------------------|--------|-------------------|----|------|
| 1 | 神奈川県モーグル・キャンプ | プランジュたかやま | 平成13年12月22日(土) | ¥3,000 | H13. 12. 1～12. 14 | 可 | 栗田 |
| 2 | 第3回神奈川県モーグル記録会 | 白馬さのさか | 平成14年1月29日(火) | 未定 | 未定 | 可 | 栗田 |
| 3 | SAJB級公認 第3回神奈川県モーグル競技会 | 白馬さのさか | 平成14年1月29日(火) ～1月30日(水) | 未定 | 未定 | 可 | 栗田 |

スノーボード行事

| NO. | 行 事 名 | 会 場 | 期 間 | 参 加 料 | 申 込 締 切 日 | HC | 担当理事 |
|-----|----------------------------|-----|------------------------------|----------------------------|------------|----|------|
| 1 | FIS公認第7回スノーボード選手権 南関東大会 | 野辺山 | 平成14年1月25日(金) ～1月27日(日) | 会 員 ¥6,000 会 員 外 ¥8,000 | H14. 1. 11 | 可 | 鈴木 |
| 2 | スノーボードアルペン合宿 | 野辺山 | 平成13年12月14日(金) ～12月15日(土) | ¥5,000 | H14. 1. 11 | 可 | 鈴木 |

平成14年度教育本部行事計画

HC=ハンディキャップ参加の可否

| 行事名 | 内容 | 会場 | 期間 | HC | 担当理事 |
|--------|--|-----------------------------------|-------------------------------|--------|----------|
| 研修会理論 | 指導員研修会理論 | 川崎市教育文化会館 | H13.11.17(土) | | 山本 |
| 養成講習会 | 指導員養成講習会・理論1 | 神奈川県民センター | H13.11.4(日) | | 菊地 |
| | 指導員養成講習会・理論2 | 神奈川県民センター | H13.11.11(日) | | |
| 南関ブロック | ブロック技術員研修会 | 車山高原 | H13.12.1(土)～12.2(日) | | 木村 |
| 車山Ⅰ | 指導員研修会(実技A) 公認検定員クリニック(A) | 車山高原 | H13.12.8(土)～12.9(日) | | 渡辺 |
| | 指導員研修会(実技B) 公認検定員クリニック(B) 指導員養成講習会(A) 基礎スキー技術強化合宿(A) 県民スキースノーボードスクール | | | | |
| 北海道 | | 北海道 | H13.12.12(水)～12.16(日) | | 総務部 |
| 野辺山 | 指導員研修会(実技C) 公認検定員クリニック(C) | 野辺山ハイランド | H14.1.5(土)～1.6(日) | | 木村 |
| 五竜Ⅰ | 指導員研修会(実技D) 公認検定員クリニック(D) 指導員養成講習会(B) 基礎スキー技術強化合宿(B) パトロール養成講習会(A) | 白馬五竜 | H14.1.18(金)～1.20(日) | | 渡辺 |
| | SAKスノーボード指導員研修会 | | | | |
| 車山Ⅱ | 第1回SAK・SACスキー技術選手権大会 第7回学生スキー技術選手権大会 B・C級公認検定員検定会(A) | 車山高原 ※特別研究会 (指導員会主催) | H14.1.25(金)～1.27(日) 千葉県と共催 | 可 可 | 菊地 |
| 五竜Ⅱ | 指導員養成講習会(C) 技術レベルアップ講習会(A) パトロール養成講習会(B) SAK専門委員強化合宿(A) | 白馬五竜 | H14.2.2(土)～2.3(日) | 可 | 山本 |
| | 指導員養成講習会(D) 技術レベルアップ講習会(B) SAKスノーボード指導員講習検定会 | | | | |
| 車山Ⅲ | | 車山高原 ※車山チャレンジカップ は指導員会主催とする | H14.2.15(金)～2.17(日) | 可 | 木村 鈴木 |
| 八方 | 基礎スキー技術強化合宿(C) | 八方尾根 | 未定 | | 渡辺 |
| 五竜Ⅲ | 指導員養成講習会(E) クラウン・テクニカル講習検定会※ SAK専門委員強化合宿(B) | 白馬五竜 ※車山Ⅲより移管 | H14.2.23(土)～2.24(日) | 可 | 山本 |
| | 準指導員検定会(理論・実技) B・C級公認検定員検定会(B) | | | | |
| 車山Ⅳ | | 車山高原 | H14.3.8(金)～3.10(日) | | 菊地 |
| 湯の丸 | 第2回スノーボード技術選手権南関東大会 | 湯の丸 | H14.3.16(土)～3.17(日) | | 鈴木 |
| 基礎合宿 | 基礎スキー技術強化合宿(D) | 八方尾根 | H14.3.4(月)～3.6(水) | | 渡辺 |
| 車山Ⅴ | 指導員研修会(実技E) 公認検定員クリニック(E) B・C級公認検定員検定会(C) | 車山高原 | H14.3.30(土)～3.31(日) | | 山本 |
| | | | | | |
| 海外スキー | 2002 SAKヨーロッパ・スキーツアー | オーストリア | H14.2.2(土)～2.11(月) | | 総務本部 |

例年、シーズン前のSAKだよりは役員・理事の方に原稿を書いていただき、それをそのまま掲載していましたが、今回は趣向を変えて、山田専務にインタビューを行い広報で記事をまとめました。SAKだよりに掲載する記事を広報委員が「取材」するのは珍しいことなので、私を含めインタビューを行った3名は少々緊張して出かけました。

当初、県連事務所で行う予定でしたが、山田専務のお誘いで急遽自宅でお茶のおもてなしをうけながら行う事になりました。山田専務の少年時代、本格的にスキーを始めた頃、デモとして活躍されていた頃から現在にいたるまで、そしてSAKについてなどなど内容盛りだくさんで2時間以上もおつきあいいただきました。普段雪上でしかお会いする機会がなく、なんと近く近寄り難い方…という印象をお持ちの会員の方もいらっしゃるのではないかと思います。今回の取材を通して山田専務の素顔を伺い知ることができました。SAKだよりでは、役員・理事の方のそんな側面も皆様にお伝えできればと思っています。今回掲載した記事は取材のなかの一部のお話ですが、その他の内容についても今後ご紹介していきたいと思っています。

また、昨シーズンから本格的に、広報委員によるSAK行事の取材活動が始まりました。雪上等でお会いしたときには、是非取材にご協力をお願いいたします。(広報委員 三浦 亜天子)



編集後記

SAKトップに 直撃インタビュー

21世紀編

平成14年度のシーズン開始にあたり、神奈川県スキー連盟専務理事の山田隆さんにインタビューを行いました。

■SAKの魅力は？

神奈川県スキー連盟と山田さんとの歴史は長い。山田さんが初めて準指の検定員になったのは26歳の時。以来30年以上検定にたずさわってきた。おそらくSAKで準指を取得した人のほとんどが山田さんの検定を受けている。「SAKの良さは？」と聞くと、「会員と役員の距離が近いところ」と答えが返ってきた。「人数もちょうどいいのかもしれないね。私は準指受験者のほとんどの方を知っているし、会員同士や役員と会員が気軽に話せる雰囲気がある。県連は、スキー活動をするためだけの組織ではなく、組織を通して人間関係をつくっていくことができる場になっている」

一般会員の中にも、SAKは他県連に比べ役員との距離が近いと感じている人も多い。前任者を含め、県連理事と一般会員が作り上げた成果なのだろう。

■今シーズンの取り組み

昨年はハンディキャップ委員会を立ち上げ、ハンディキャップを持つ人が参加できる行事を実施した。「知的障害の方と有資格者の方が雪上で交流する機会を設け、教える側からも『いい機会をもてた』と大変感謝された。しかし、感謝されたこと以上に、私自身、スキーヤーとして忘れていた部分を思い起こさせてもらって、本当にうれしかった」

■参加者全員が楽しめる大会運営

「裾野の拡大に積極的に取り組んでいきたい。近年、特に基礎スキー離れが進んでいる。例えば競技の場合、これまで上位に入賞する人のための大会という印象が強かったが、これからは参加者全員が楽しめる大会運営、例えばレベル別に細かくクラス分けをしてレースを行うなど工夫をしていく必要がある」と語る。

「基礎でも細かくレベル分けした講習会を行うなど、参加者みんなが楽しめる運営を行うことが会員の増加につながると思う。シニア層の拡大も大切。現在も県連行事に一生懸命参加してくださるシニアの方が大勢いる。意欲的

な方にどんどん運営面に関わっていただき、『我々(県連)は何をお手伝いすればいいのですか』と聞きながら一緒に行事を作っていきたい」

■よりよい会員サービスのために

県連の役員とはいえ、ほとんどが仕事のかたわらボランティア的に活動している。県連で事務を担当されている2名の方も現在はアルバイト的立場。「事務を担当していただくようになつて、県連事務局の開局時間の延長や、土曜日のサービスなどを行うことができた。しかし今や量、質ともにボランティア程度では済まされなくなっている。誰が役員になってもSAKがきちんと機能していくことが大切。事務局の充実も今年の課題の1つだと思っている。事務に従事される方の立場や保障も考慮していきたい」

■これからの県連

「昔は本当に大変だった。スキーは身近なスポーツではなかったし、県連は権力の象徴みたいなところがあった。上の人が右と言えば右と言う親分子分の世界だった。これからの時代はそれではないと思う」人あつての組織。その組織が権力の象徴になつてしま



ってはならないと山田さんは強く言う。「平気で反対意見が言える組織にならないと、本当の意味でのいい組織にはなり得ない。県連は変化の時。財団法人である以上、誰に対しても門戸を開いた組織でありたい」それが、事務局の拡大であり、裾野の拡大でもある。「県連行事に参加したことのない会員でも『何をして欲しいか』直接言える組織をめざし、県連の考えが個々の会員に届くよう努力していきたい」

2時間あまりのインタビューの最後に、「なぜ、苦勞も多い県連の仕事に携わってきたのですか？」と聞いてみた。すぐに「スキーが好きだから」とストレートな答えが返ってきた。「スキーを通して作った友達は大切だと思ふ。大きな会社で一生懸命働いてそのまま定年を迎えたら、友達を作りそこなうこともある。SAKのスキー大会に参加して、仲間と顔を合わせてユニフォームを着て、みんなに自分の存在をアピールしたい人もいる。SAKはそうした人すべてに心えてあげられる存在でなければいけない」と山田さんは強調した。